

STRUM シュトゥルム

第 23 号 平成 26 年 3 月 27 日発行

寒〜い冬を越え、ようやく待ちに待った春の訪れ！と思ったら、目の前に「増税」の4月！
買物に忙しい3月でしたが、やっと落ち着いて満開の桜を楽しめますね。

5月のゴールデンウィーク明けには、昨年とても好評だった渋谷での伊都さんのライブコンサートがあります。
ゴージャスでお洒落な大人の時間と空間に流れる生演奏…伊都さん、大人の階段を登って来ましたねえー！！

近況報告



【伊都さん撮影】

驚くほど暖かく、そして太陽が顔を出すうらかな陽気が続いている
3月半ばのロンドンは、すでに桜が満開を終え、水仙の花盛りも過ぎ、
木々に瑞々しい黄緑の芽吹きが見られるようになりました。

かつて貴族たちの狩猟のために作られたという、ロンドン市内中心部に
数多く存在するやたらキャパの大きな公園の（中には野生動物がいる公
園もあります！）景色が美しくなるのももうすぐです。

私の家の近くにはロンドンの街が一望できる丘の公園があり、毎日散歩
をしながら、丘が少しずつ緑に染まっていく様子を見るのを楽しみにし
ています。

今年も渋谷のライブハウスで演奏することとなりました。短い帰国で
すが、帰国に合わせて地元、横浜本牧の小さい頃よりとてもお世話になっ
た地区センターの創立 25 周年記念イベントにて演奏できることも嬉し
く、また今年から詩とのコラボレーションも企画しており、帰国中にい
ろいろと試作していけたらと思っています。

【伊都】

Ito Kanoh Live Concert

2014 年 5 月 7 日（水） open 17:30
1st stage 19:00 ~ 2nd stage 20:30 ~（入替なし）
Violin：加納伊都 Piano：近藤紗織

JZ Brat SOUND OF TOKYO (ジェイジーブラットサウンドオブトウキョウ)
東京都渋谷区桜丘町 26-1 セルリアンタワー東急ホテル 2 階

チャージ料 予約 ¥3,700 当日 ¥4,000 学生 ¥3,200
フレンチベースの美味しいレストランメニューも
注文できます（別料金）



ドビュッシー「月の光」、ガーシュイン「I got rhythm」、ピアソラ
「NightClub 1960」、そして日本の名曲「春の海」や「ツィゴイネル
ワイゼン」など様々なジャンルのキュートなヴァイオリンの小品の
数々を、曲にまつわる MC と共にお届けします。

予約はインターネットまたは電話で

直接 JZ Brat SOUND OF TOKYO まで

TEL: 03-5728-0168（受付時間は平日 15:00 ~ 21:00）

web 予約 ライブスケジュールページの予約ボタンより
予約 フォームが開きます（24 時間受付）





いとちゃんの
クラシック講座

op.19

今年はシュトラウス、といっても美しき青きドナウなどを作曲した「ワルツ王」ヨハン・シュトラウスではなく、ドイツの後期ロマン派を代表する作曲家、リヒャルト・シュトラウス（1864～1949）の生誕 150 周年記念の年に当たります。オーストリアの有名な音楽一家ヨハン・シュトラウス一族とはまったく関係なく、ミュンヘンの有名なビール醸造業一家の家に生まれたシュトラウスは、モーツァルトを崇拜し、当初は古典的な作風を保っていたものの、徐々に当時湧き起っていた革新的な音楽に傾倒するようになり、交響詩「ドン・ファン」（ドン・ファンは放蕩の後地獄に落ちる）やオスカーワイルド原作の「サロメ」（サロメは踊りの見返りに洗礼者ヨハネの首を求める）など一部では演奏禁止になるほど刺激的なモチーフを題材に、前衛的な作品を次々に生み出しました。不協和音の多用など革新的な音楽ながらも、マーラーと同様に人の心の琴線に触れる抒情性や、心をゆさぶる圧倒的な音の連なり、また快活なリズム感など飽きない作品が多く、「2001 年宇宙の旅」の冒頭で流れた音楽といえは思い当たる人は多いかもしれません。

ちなみに大変な恐妻家だったそうで、家に入る前に「立ち止まって、ドアの前にある小さな湿ったマットで注意深く靴を拭き、一歩進むと今度は乾いたマットでもう一度靴を拭いた。ドアの敷居をまたぐと、内側の小さなゴム製マットで三たび靴を拭いた」との逸話が残されています。

ヴァイオリンではなくピアノが非常に難しいことで知られる、名曲ヴァイオリンソナタの他、喜劇「ばらの騎士」や歌曲「4つの最後の歌」など私も大好きな作品がたくさんあり、今年はシュトラウス関係のイベントが多く開催されるのを楽しみにしています。

【伊都】

DVD Classic Collection

作品 No.18

「25 年目の弦楽四重奏」

ベートーヴェンの名曲にのせて奏でるアンサンブルドラマ 2012 年アメリカ

ストーリー

結成 25 周年を迎えた世界的に有名な弦楽四重奏団〈フーガ〉の、最年長で父親的存在のチェリスト、ピーターはパーキンソン病を患い引退を決意する。残されたメンバーは動揺を隠せず、ライバル意識、家庭の不仲、不倫、娘の反抗など、それまで抑えてきた感情や葛藤が露呈し、不協和音が響きはじめる。完璧なチームワークを誇った楽団の存続は危機的状況となるが…

見どころ

四人での最後の演奏会の曲目は、ベートーヴェン弦楽四重奏曲第 14 番。亡くなる半年前に完成された全 7 楽章は、途切れることなく続けて演奏するよう言い遺された。その通りに演奏すると、徐々に楽器の音程が狂っていくのを直せず、歪んでいく音程の中に調和を探さなければならない、という難曲だそうだ。そこにメンバーの人生を重ねたところに、ドラマの面白さがある。

感想

オスカー俳優を揃え、演技の評価が高い上に、楽器の演奏でもそれぞれ 2 人のコーチが付き、弓の持ち方や弦の押さえ方、楽器を持つときの動きに磨きをかけたというだけあって、本当に演奏しているかのよう。傑作と言われる 14 番、YouTube で 40 分の全 7 楽章を聴いてみたら、素人の私にも弦楽四重奏の魅力が存分に伝わってきた。音程のズレはさっぱりわからなかったが…

*DVD は TSUTAYA の店舗でレンタル可能な作品のみをご紹介します。

Strum バックナンバーがホームページでご覧いただけます

平成 20 年 5 月発行の第 1 号からこの最新号まで、ホームページの Trauben → plan → news letter で見ることができます。最初は会員が少なく、郵送費節約のため、メールアドレスをお持ちの方には「ホームページをご覧ください」とメールでお知らせしていました。おかしいのは「Strum」の綴り。1 号から 7 号までは「Sturm」、8 号から 12 号までは「Sutrum」になっていることに気付かれましたか？正しい綴りにたどり着くまで三年もかかってしまったのです。ドイツ語って難しい！！

編集後記 JZ Brat にはどんなミュージシャンが出ているのかな、とじっくりスケジュールを見ると、ヴァイオリンの演奏家も結構いますが、やはりジャズやロックを演奏する人がほとんど。伊都さんのようなクラシックのヴァイオリニストはいません。/家でクラシックを聴く時、お酒を片手に、曲によってはリズムをとったり、口ずさんだりしませんか？ライヴハウスはその延長上かな、と思います。/クラシックにこだわりながらも、気楽に聴いてもらいたい、という伊都さんの思い、広がるといいですね。(ゆ)

発行：加納伊都後援会 T R A U B E N

〒231-0835 横浜市中区根岸加曾台 15

TEL：045-622-6780

FAX：045-621-6423

Email：trauben@itokanoh.com

Homepage：itokanoh.com